

地域の魅力を未来へつなぐ

日本「持続可能な観光」地域協議会における 成果と課題



一歩ずつ着実に！
弟子屈町の持続可能な観光における主な成果

成果 01

JSTS-D

GD申請

JSTS-Dに基づくアセスメント及びGDへの申請を実施したことで、現状把握が進んだ

成果 02

サステナビリティ

「弟子屈町観光振興計画」策定に、サステナビリティの要素を取り入れることができた

持続可能な観光地域を目指す弟子屈町の課題

課題 事業者における持続可能な観光への理解促進

取り組み

- ・ Webサイトで「サステナビリティ向上に向けた取り組み」ページを作成し、トレーニングプログラムの開催状況、参加状況及び資格取得者の情報を公開する。
- ・ GSTC公認講師による宿泊施設等を対象とした研修の実施状況を公開する。

課題 安全と治安

取り組み

Webサイトで「安全に関する情報」を提供する。
※医療について

課題 多様な受入環境整備

取り組み

- ・ 事業者アンケートによる、キャッシュレスの整備状況調査の実施と事業者アンケートによる、ベジタリアンやビーガンへの対応状況についての調査
- ・ Webサイトでの公開

課題 文化遺産と自然遺産における旅行者のふるまい

取り組み

- ・ 旅行者へ向けて、ポジティブな行動を推奨するパンフレットを作成
- ・ Webサイトでの公開「弟子屈を訪れる旅行者の皆さんへ」（＝ルールの周知）
- ・ ガイド研修の実施
- ・ SNS等によるマナー啓発

課題 水資源の管理

取り組み

- ・ 事業者アンケートによる、節水への取組状況調査

課題 省エネルギー

取り組み

- ・ 事業者アンケートによる、エネルギー消費量削減に向けた取組状況の調査
- ・ 観光協会ニュースレターによる省エネルギー呼びかけ

課題 廃棄物

取り組み

- ・ 事業者アンケートによる、廃棄物削減に向けた取組状況の調査
- ・ (シングルユースプラスチックの使用状況、アメニティの配布、フードロス削減の取組の有無)
- ・ 観光協会ニュースレターによる、プラ削減・フードロス削減への呼びかけ
- ・ 取組状況の公表 (事業者数、排出量など)



弟子屈町の組織や体制

観光地の管理組織

一般社団法人 摩周湖観光協会 (地域DMO)

サステナビリティコーディネーター

木名瀬 佐奈枝 (一般社団法人TESHI-COLOR)